ヤマニでおなじみ井原水産

善玉コレステロール作り動脈硬化改善

井原 慶児社長

青山千景がリーダー直撃

21世紀のプロフェッショナル

健康食として数の子アピール

〝身近さ〟を売りに

連載第4回は井原水産の井原慶児社長(63)。「ヤマニ」ブランドを看板とする水産加工会社の2代目だ。主力商品である数の子が高いシェアを誇るまでになった道のり、そしてユニークな?おいしい食べ方も教えてくれた。

(次回は6月9日掲載予定)

(左)商品の数の子を手に笑顔の井原社長と青山千景 (上)身ぶりを交え説明する井原社長

全国シェアは22%

——ヤマニの数の子は評判がいいですね。私も味、食感の良さにビックリしました。

「全国22%、関西では50%のシェアを占めるまでになりました。全国シェア40%を目指しています」

——その礎を築いた初代社長であるお父さんはどんな方でしたか。

「父はサラリーマン時代に経理を担当。当時の業界は丼勘定が当たり前だったが、数字に強く、業務の効率化に関する発想が優れていました。トラック流通にしたのは北海道初だったろう」

——道路もまだ整備されていない頃ですね。

「日本海でニシンが不漁の年は網走まで買いつけに行き、(本社のある)留萌に戻ってくるのに4日間かかりました。持って帰るのは地元で捨てられる未熟なニシンですが、輸送中にその卵(数の子)が成熟するのです。親が死んでも子は育つということでしょうか。氷もない時代の話です」

道初のトラック流通に

——ブランド名「ヤマニ」の由来は?

「余市にある山二わたなべ酒造に先代の兄が勤めており、留萌に山二渡部酒造の販売所としてのれん分け。数の子は山二井原酒店の水産部門から売り出すようになりました」

▽井原水産 本社の所在地は留萌市船場町1の24。1954年創業。資本金2億90万円。売上高43億6333万円(2014年3月末)。カナダ、米国産の原料を取り扱い、数の子事業を主力としている。

鮭皮でコラーゲン

——数の子以外の商品の展開もありますね。

「1995年に鮭皮から作られるコラーゲンの事業を開始しました」

——これからはコラーゲンを重視?

「いえ、やはり原点回帰で数の子に力を入れていきたい。室町幕府13代将軍の足利義輝も食べていた歴史ある日本食。業務用や缶詰など、お年寄りや子供にも食べてもらえるような、身近で通年口にできるものにしたい」

——数の子が食べやすくなるのはうれしい。

「おいしいだけではありません。善玉コレステロールをたくさん作ってくれるので、1日50㌘ずつ食べると動脈硬化が4週間で改善された例もあります。ヘルシーDo(健康に良い素材を使った製品である)にも登録する予定です」

——動脈硬化の改善に役立つとは驚きです。

「ええ。数の子を機能性表示食品にしようと思っています。体にも良く、縁起も良い数の子こそ少子化の今の時代に食べてもらいたいですね」

——お薦めの食べ方は?

「初代社長のお気に入りは数の子にからしマヨネーズをつけて食べることでした」

——え〜っ、マヨネーズですか?

「ピリっとアクセントが効いて、パリパリポリポリと良いつまみにもなりますよ。その他では、ほぐした数の子にゴマ油と塩をあえたまぜご飯が絶品。これまた癖になる味です」

——いろいろな食べ方がありますね。

「ウチの商品ではスプーン数の子というものがあります。イカ墨とバジルであえて瓶詰めしたものですが、キャビアの代わりに食べてもらいたい。パスタに絡めるのもお薦めです」

イクラもオススメ

——ほかの海の幸では?

「イクラですかねえ。辛子めんたいこをほぐして混ぜるんです。当社の辛子めんたいこは味付けイクラとの味のバランスが絶妙なんです」

——それもおいしそうですね。最後に水産会社として北海道のために考えていることを教えてください。

「食品業界のレベルアップ。北海道の業界同士で協力し合い、お魚大使を選出したり、簡単な資格試験をつくったり…魚を楽しく覚えて発信していく仕組みを考えていきたいと思っています」

座右の銘を聞かれて「ほどほどに!!」と色紙に記した井原社長

からしマヨとマッチ

▽機能性表示食品 「おなかの調子を整えます」「脂肪の吸収を穏やかにします」など、科学的根拠に基づいた体への機能を事業者の責任で表示したもの。消費者庁に届け出る。

▽井原 慶児(いはら・けいじ)(併)のインターンシップでカナダ・バンクーバー支店へ。貿易業務や作り手との交渉を6カ月間学び、井原水産に入社した。95年社長に就任。1952年(昭27)5月14日、留萌市生まれの63歳。75年武蔵大卒業後、中央魚類入社。77年退社し、野崎産業(99年にJFE商事と合併)

♡青山 千景(あおやま・ちかげ)1986年(昭61)1月17日、札幌生まれ。北海学園大卒。中学時代からタレントとして活動し00年CMデビュー。07年度ミスさっぽろ。TVh「旅コミ北海道」にリポーターとして出演中。

道内民放各局から登場